



い い の し ょ う が っ こ う

# 飯野小学校だより

2023(令和5)年2月17日(金) No.26

し ょ く い く

## 食育がありました

2月9日(木)に4年生の食育の授業がありました。

本校の前田栄養教諭が1組から4組まで授業をしました。今回は、「食品ロスをなくそう」をテーマに学習しました。

はじめに、食品ロス削減国民運動(No-Foodloss Project)のロゴマークから、食べられるのに捨てられてしまう食品について考えました。そのあと、実際に4年生の各クラスのある日の給食残量の写真を見て自分たちの食べ方について振り返りました。

日本では、年間約6000000トンの食品が、捨てられていると言われていています。これは、一人が毎日、お茶碗1杯分のご飯を捨てているのと同じくらいになります。一年間で考えると50kg近くになります。6000000トンのうち、半分近くは家庭でロスが出ていると言われていています。

今回の学習を通して、一人ひとりが取り組めることについて考えました。食べ残しをしない、というだけでなく、家庭での食べ物の買い方や食べ物屋さんへ行った時の注文の仕方など、生活を見つめなおす機会になったと思います。

廃棄されれば、処分するために燃料などが必要になります。焼却処分をすれば、二酸化炭素が排出されます。今回の学習は、環境問題を考えることにもなります。SDGsにもつながっています。一人ひとりの取り組みが、みんなが安心・安全に生活していくことになっていきます。

また、鈴鹿市でも「鈴鹿市フードドライブ推進事業」がこの2月から始まりました。詳しくは、鈴鹿市役所環境部環境政策課までお問い合わせください。

※フードドライブとは・・・

家庭で余っている食品を集めて、食品を必要としている地域のフードバンク等の生活困窮者支援団体、子ども食堂、福祉施設等に寄付する活動。(環境省HPより)



# 第5回学校運営協議会が開催されました

2月14日(火)に第5回学校運営協議会を開催しました。今年度最後の協議会になります。今回も各クラスの授業の様子を参観したのちに意見交換をおこないました。

協議会で出された内容や意見は、以下のようにになります。



- 6年生の音楽で、指導により徐々に声が出てきていた。
- マスクをしながらの合唱は、聞こえにくい時がある。
- 1年を通じた指導で、クラスの特色が出てきているように感じた。
- クラスの差が出てきているように感じた。
- 学習規律は、一年を通して徹底していく必要がある。
- コロナによる影響か、授業が静かに進んでいるように感じた。
- そうじをしていない子に子どもたちで注意し合えるとよい。
- 教室内のエアコンの温度を換気も考えて設定する必要がある。
- 来年度以降、制限が緩和されていくことで変化がおきていこう。
- みえスタディチェックなどのテストでの弱点を保護者へ伝えるとともに宿題などで取り組んでいくのはどうか。
- 欠席した子にオンラインで授業の様子を配信した取り組みはよい。
- 家庭学習への取り組みませ方が難しく感じる。
- 先生方の仕事量が増える一方で、子どもにかかわる時間が減っている。
- 仕事が増えているのに給特法により、時間外手当が出ないことも一因か、先生という職業が、もっと魅力のあるものになってほしい。
- 令和4年度の関係者評価について、来年度に向けた改善点の説明を行い、委員の方々からの評価内容を確認した。

1年間、ご協議ありがとうございました。来年度以降の学校運営に生かしていきたいと思っております。